



PIANC
The World Association for Waterborne
Transport Infrastructure

仮訳: PIANC-Japan (PIANC 日本部会)

Sailing Ahead

2024年12月号

親愛なる PIANC の会員の皆様

2024 年も残り少なくなりました。多くの方は、すでに 2025 年に向けて計画を立てている事でしょう。PIANC のメディアやニュースフィードを調べると、来年もイベントが盛りだくさんです。真に PIANC は活気づき、オフラインもオンラインイベントも完全に元に戻ったと言えます。会員数も法人会員を中心に、著しく増えています。

来年はいくつかの興味を引くレポートの発表と、予定しているイベントがたくさんあります。2025 年の新年 1 月 7 日に、「気候変動への強靱化対策等への投資」に関する無料ウェビナーで幕を開け、続いて 2 月にはマレーシアでのライブイベントなど、まだまだたくさん続きます。

言うまでもなく、5 月に韓国の釜山で開催される年次総会や、秋にはテネシー州メンフィスのミシシッピ川岸で開催されるスマートリバー2025 会議も楽しみです。これからスマートリバーズ会議に参加を希望される方も、1 月末の抽象化提出期限にまだ間に合います。2024 年が皆様にとって豊かで活動的な一年であったことを願います。PIANC のスタッフ(サビーヌ、アン、リーン、私)を代表して「皆さま、良いお年をお迎えください!!」

ヘルト・ファン・カッペレン
PIANC 事務局長



「メリークリスマス！」
「2025 年も素晴らしい年
になりますように！」
PIANC

テネシー州メンフィスでの PIANC-スマートリバー会議 - 2025 年 9 月 8-12 日

PIANC-スマートリバー2025 会議にアブストラクトを提出し、ご登録下さい!

2025 年会議では、本分野における技術革新、最良の設計原則、持続可能性と、強靱性の解決策を記念し、同時に内陸水路システムの繁栄を形成して来た歴史、文化、地域社会に光を当てます。

[アブストラクト提出\(←クリック\)](#) 2025 年 1 月 31 日まで延長しました!
登録受付中!

PIANC-Smart Rivers 2025 の詳細については、[こちらをご覧ください](#)。また、本会議のスポンサーシップにご関心ある者は、[スポンサーシップパンフレット](#)をダウンロードしてください!

本会議の詳細については、<https://smartrivers2025.com/> のカンファレンス Web サイトをご覧ください。



PIANC 各委員会からのニュース

INCOM(内陸水路委員会)ニュース

InCom WG 255(内陸水路の既設の水工構造物の構造再評価)がドイツ・ハンブルクで会議を開催



8 月にブリュッセルで開催されたキックオフミーティングに続き、WG 255 は 2024 年 12 月 10-11 日にハンブルクで会議を開催しました。12 名のメンバーが対面で参加し、3 名のメンバーがイギリス、ベトナム、中国からリモートで参加しました。3 名の不在のみで、時差が課題でしたが、グループの作業は大きく進展しました。

報告書の目次が決定し、明確に定義されたサブセクションと詳しい目次アウトラインが巧みに構成されています。ここまでのマイルストーンにグループの強い協力精神とコミットメントが反映されています。

メンバーは、仕事面でも社交面でも、とても親密になりました。木曜日には、ハンブルクのBAW(連邦水路工学研究所)で会議を開催、水曜日は、シャーネベックに立地する「船舶用の昇降機」現場にて最後のセッション、その後、施設の技術ツアーを行う貴重な機会を得ました。



夜は、地元詳しいバビエの案内で、ハンブルクの知る人ぞ知る穴場をみなで探索しました。木曜日の夜は、クリスマスマーケットを楽しみました。



全般的に、会議は非常に生産的で楽しく、専門能力の開発を促進し、チームの絆を強めました。

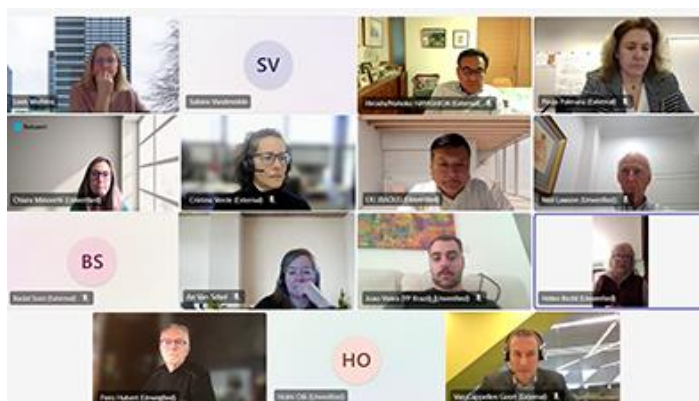
次回の会議は、2025年5月13～14日にアントワープで開催されます。

ヴィクトリア・マラリック・ファフ
InCom WG 255 議長

PROCOM(振興委員会)ニュース

2024年4月PROCOM会議

PIANC ProCom 会議は、2024 年 12 月 16 日にオンライン形式で開催、今期末の現状について議論しました。PROCOM に新たに 2 人の委員を迎えました。



- リサ・ウィン(オーストラリア)
- クリスティーナ・ベルデ(スペイン)

ProCom では、(PIANC 本部)クラウドストレージの SharePoint から Box への移行過程における「PIANC 写真データベースの設定ステップ」について議論しました。全ての ProCom の下位グループによる直近の行動の報告や、新規提案について議論されました。これらの議論は 2 月開催会議のブレインストーミング・セッションでさらに深化されます。エンリケ・ヴィエイラとウインは、[PIANC ソーシャルメディアにより多くのコンテンツを作成]、[PIANC コミュニティの情報を常にアップデート]を掲げ、PIANC 各国部会とより緊密に連絡を取っていきます。

次回の ProCom 会議は、2025 年 2 月 5 日にブリュッセルの PIANC 本部新オフィスビルで開催されます。

リーン・ウェルテンス
ProCom 事務局長

YP-COM(若手技術者委員会)ニュース

YP-Com 2024 年の振り返り

2024 年は、YP-COM にとって激動の年でした。今年の 2 月を皮切りにブリュッセルで懇親会が開催され、ケープタウンでのコンGRESSと並んで様々な YP(若手技術者)イベント、代表者会議、新しい委員会オブザーバーと役員の歓迎会等々。

2025 年は韓国の釜山で開催される隔年開催のテクニカルビジット(BTV)がとても楽しみです。クリスマス、新年を迎えるにあたって PIANC コミュニティの皆様にご多幸をお祈りいたします。



セバスチャン、ヒョン、アニャ、ヴィンセント、ラファエル、ホセ、マレン、アンドリュー、マサ

PIANC YP(若手技術者)イベント - 振り返り

アジア太平洋地域:オーストラリアで若手技術者リーダーシップ・朝食会シリーズの開催

2024 年を通して、オーストラリアの地域支部は、再び YP(若手技術者)リーダーシップ朝食会シリーズを開催しました。このイベントは、YP のネットワーク形成に焦点を当てています。

就業開始前の朝に開催され、海事業界などから定評あるリーダーを講師として招き、キャリアパス、経験から学んだ知識や気づきを共有し、参加者からの質問を受けます。今年は、パース、ブリスベン、メルボルン、シドニーで PIANC APAC(地域 कांग्रेस)会議と同時に開催されました。この朝食会は大成功に終わり、次世代へのご支援を頂いたスポンサー企業の方々に感謝いたします。



2025 年に予定している YP イベント - 予告/お知らせ



隔年開催のテクニカルビジット 2025 が、2025 年 5 月 14 日から 16 日まで韓国の釜山で開催されます。海事および港湾分野の若手技術者には、ネットワークと該当業界・分野の見識を得る絶好の機会です。

会議は釜山の一等地で開催されます。2025 年 1 月から現在準備中のウェブサイト経由で参加登録が開始されます。

今回の隔年テクニカルビジット 2025 は、釜山港湾局による特別セッションなど、多数のプレゼンテーションを有するプログラムとなっています。イベントは参加しやすいように登録無料で先着順です。

詳細またはプログラムへの参加については、隔年テクニカルビジットの組織委員長である [ヒュン・ドン・キム](#) にお問い合わせください。

釜山で開催される、海事および港湾分野の発展を一心に、魅力と深い知性溢れるこの会議に、是非ご参加ください。

アーニャ・ブリューニング

YP-Com 事務局

気候変動に関する常設タスクグループ(PTG CC)ニュース

PIANC PTG CC の新メンバー アンネ・ヴォルトマン

PTG CC にドイツ部会推薦の YP(若手技術者)のアンネ・ヴォルトマンが新メンバーとして加わりました。

[自己紹介]私はドイツYP新メンバーで、ドイツのデザイン・プランニング企業 Inros Lackner SE 社でプロジェクトエンジニアとして勤務しています。仕事上、海洋構造物や沿岸・河川防護に関する国内外のプロジェクトに関与、貢献しています。今日、これらのプロジェクトはすべて気候変動とその影響に関連しています。しかし、水と環境に関する修士課程を終了後、(気候変動)適応戦略の実行と、実際のプロジェクトで求められるものとの間に(大きな)ギャップがあることに気づきました。PTG CC に参加し、水関連プロジェクトと気候変動の対応策が不可欠である事を証明したいと思っています。



ウェビナー開催: 気候変動に対する強靭化への投資



- 日付: 2025年1月7日
- 時間: 正午12時~午後1時30分(CET)
(中央ヨーロッパ時間)
- 参加費用: 無料
- 情報: <https://bit.ly/3ZMqTwn>

PIANC の気候変動に関する常設タスクグループ(PTG CC)

「[気候変動に対する強靭化への投資](#)」 ウェビナーにご登録ください。

本ウェビナーの前半では、PTG CC 発刊のテクニカルノート No.2「気候変動による港湾と水路の代償: 適応策への投資のための事業計画評価のスコーピング」を紹介し、気候変動への対処をしない場合の影響とその代償に注目します。また、金融業界や保険業界が「適応策の政策決定」にどれだけ影響を与えられるかにも焦点を当てます。PIANC の PTG CC 委員長、ジャン・ブルック氏が担当します。



後半では、港湾・水路における強靱性の強化や、気候変動への適応策にインセンティブを与える保険業界の役割について深く掘り下げます。世界有数の輸送・物流保険会社、TT Club のリスク評価マネージャーであるネイル ダラス氏が担当します。

これらの2つの講演の後、パネルディスカッションと Q&A セッションが続きます。ここから TT クラブの保険業者で港湾・ターミナル、輸送、物流、コンテナリスクを専門とするアーロン・ヒーリー氏が参加します。

[登録はこちら](#) このイベントを予定に入れておいてください！

ヤン・ブルック
PTG CC 委員長

輸送システムの強靱化タスクフォース(作業部会)代表の募集

輸送システムの強靱化に関心がある PIANC メンバーには絶好のチャンスです！

2023 年 11 月、ブエノスアイレスで開催された PIANC アルゼンチンのシンポジウムで、PIANC の気候変動に関する常設タスクグループ (PTG CC) は、幾つかの国際輸送に関連する団体を集めて最初のセッションを開催し、輸送機関・モード及び輸送システムレベルでの気候変動への備えに関する知見・経験を情報交換しました。2024 年を経て、このイニシアチブが「輸送システムの強靱化タスクフォース」へと移行しました。

PIANC は現在、本タスクフォースにおいて、PIANC を代表する新メンバーを募集しています。タスクフォースのオンライン会議は 3~4 回、通常は約 90 分くらいです。PIANC の PTG CC の会議と同様に、これらの会議に出席していただきます。

このポジションは、PIANC 個人会員または PIANC 団体会員の従業員からの応募となります。推薦は、通常の WG 委員の場合と同様に、PIANC ウェブサイトを通じて提示し、各国部会 (NS) または資格会員 (QM) の推薦が必要です。

2024 年 12 月末までに、2 ページの履歴書と、このポジションへの関心事項・理由 (200 語程度) の提出をお願いします。提出された履歴書は、EnviCom と PTG CC のメンバーによって審査し、適任者を選出します。

この欠員の詳細については、[ここ](#) をクリックして候補者の募集をご覧ください。

PIANC 役員 の空席ポジション

PIANC 副会長、RECCOM(レクリエーション水路委員会)委員長、YP-COM 共同委員長の募集

何人かの役員が任期を終えるため、PIANC は新しい副会長*、レクリエーション水路委員会(RecCom)の新しい委員長、および YP=Com**の新しい共同委員長をそれぞれ募集しています。

通常通り、候補者は全て、各国部会(NS)または資格会員(QM)推薦を通じて申請して下さい。NS や QM がいない場合は直接本部にご連絡ください。[本部に連絡する](#)

2024 年 12 月 31 日までに応募書類と履歴書を本部までお送りください。ご応募をお待ちしております。

* 協会の規則第 40 条に従い、今回、全ての QM は、新しい PIANC 副会長を推薦する権利があります。

** YP の候補者は、任期開始前は 40 歳未満でなければなりません。

PIANC コミュニティからのニュース

PIANC の各国部会・支部より、活動実績や今後の活動のお知らせがあります。



PIANC アルゼンチンからのニュース

- [第 13 回アルゼンチン港湾工学会議](#)
- [YP PIANC アルゼンチン 年次開催テクニカルビジット](#)

PIANC ドイツからのニュース

- [2024 年 12 月 18 日のバーチャルミーティング:PIANC WG 128\(内陸水路の技術的・生物学的な河岸防護手法\)に関するプレゼンテーションとディスカッション](#)



PIANC イギリスからのニュース

- [PIANC UK 年次総会およびセミナー](#)





- [PIANC セミナー2025 にご参加ください!](#)

出版物

発刊中

以下の出版物は 2024 年 7 月にリリースされました。

- PTG CC テクニカルノート No.2(会員と非会員に無料で公開されています!)
[「気候変動による港湾と水路の代価: 適応策への投資のための事業計画評価のスコアピング」](#)

刊行予定

以下の出版物は 2025 年 1 月/2 月にリリースされます。

- WG 128(InCom): 「内陸水路の技術的・生物学的な河岸防護手法」(3 部構成)
- WG 230 (EnviCom; 環境委員会): 「自然を基盤とする航路インフラのグリーンファイナンス」
- WG 224 (MarCom; 海港委員会): 「漁港計画」
- WG 226 (EnviCom): 「航路インフラに係る活動による水中音の影響評価と管理ガイド」

[ここをクリックして、最新の出版物をご覧ください!](#)

[PIANC 会員になると
全ての出版物が無料で
ダウンロードできます](#)

4 つの新設 PIANC WG 委員応募中!

PIANC InCom では、新規に設置する 4 つの WG 委員を募集中。

- InCom WG 262: 「遠隔操作による内陸水路の航行」
- InCom WG 263: 「内陸水路のガバナンス改善のための主要な要因とベストプラクティス」
- InCom WG 264: 「内陸水路の水工構造物の管理のための革新的なデジタル化アプローチ」

- InCom WG 265: 「内陸水路・水工構造物のイノベーティブな建設工法」

各 WG の TOR は [ここ](#) をクリックしてください。

関心ある者は 2025 年 1 月 15 日までに、各国部会(NS)に立候補を提出して下さい。NS がない場合は直接 info@pianc.org に提出して下さい。

以下は PIANC のプラチナパートナーです。



ソーシャルメディアで PIANC をフォローしてください!



PIANC @ <https://www.pianc.org/> にアクセス
<https://www.pianc.org/join-pianc/> で PIANC 会員になる